

## 県内で労働災害が大幅に増加

鳥取県内の労働災害（休業4日以上死傷者数）は、令和2年6月末現在（速報値）、全産業合計で234人となり、前年同期に比べ、**48人（25.8%）の大幅な増加**となっています。

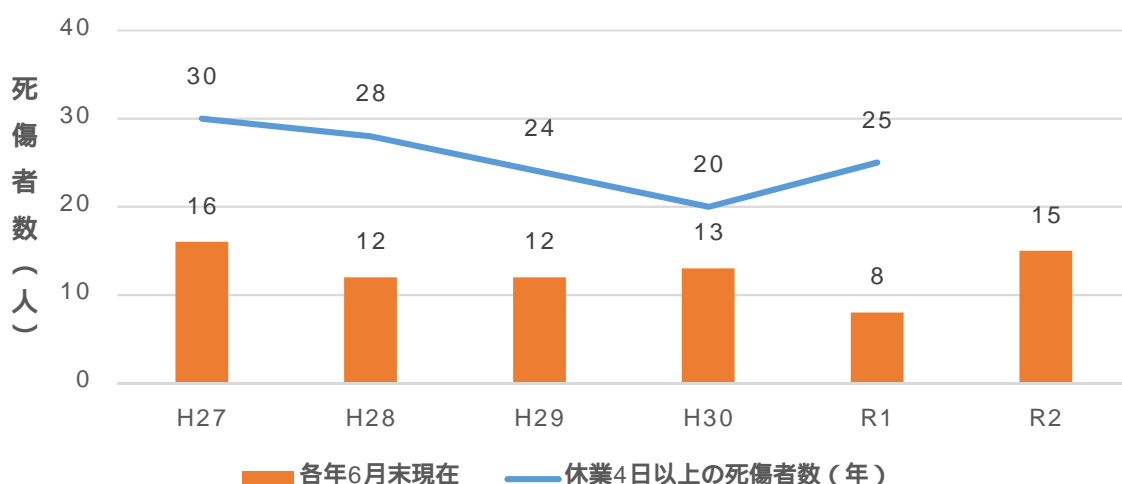
特に、ビルメンテナンス業、廃棄物処理業等においては、6月末現在15人となっており、前年同期の8人に比べて**7人（87.5%）もの増加**となっています。平成27年以降、**6月末としては平成27年の16人に次いで2番目に多い**状況にあります。

ビルメンテナンス業、廃棄物処理業等の災害を事故の型別に見ると、**墜落・転落災害が最も多く40%**を占めており、飛来・落下災害、転倒災害、はさまれ・巻き込まれ災害などが発生しています。

年齢別では、**50歳台が33%、60歳台が27%**を占めています。

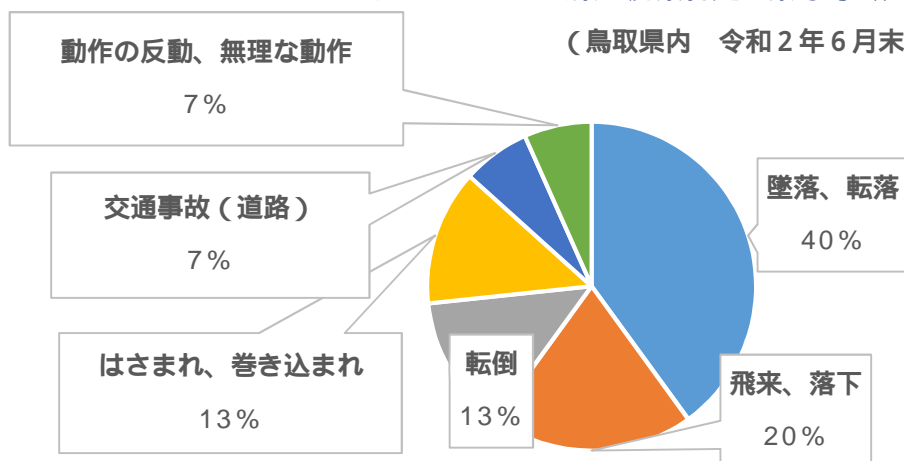
### ビルメンテナンス業・廃棄物処理業等 労働災害発生状況

（鳥取県内）



### ビルメンテナンス業・廃棄物処理業等 事故の型別労働災害発生状況

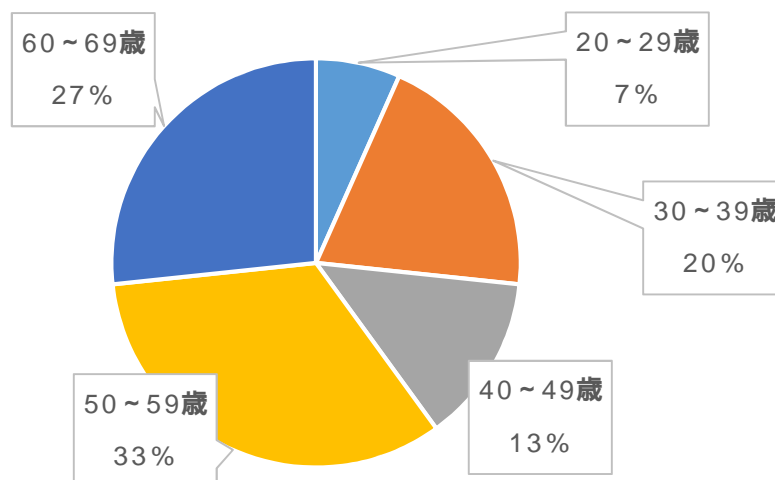
（鳥取県内 令和2年6月末現在）



【鳥取労働局】

## ビルメンテナンス業・廃棄物処理業等 年齢別労働災害発生状況

(鳥取県内 令和2年6月末現在)



### 災害事例（抜粋）

事故の型	発生状況	休業見込 日数
墜落・転落	脚立に上ってカビ除去作業中、脚立の2段目から足を滑らせて転落した。	2か月
	脚立に上って照明の掃除を行い、降りていたところ、足を滑らせて転落した。	1か月
	段ボールを持って階段を降りていたところ、階段を踏み外して転落した。	4週
飛来・落下	廃棄物の分別作業において、トラックの荷台から薄い木を投げたところ、近くにいた労働者に当たった。	1か月
	解体現場から持ち帰った廃棄物をトラックから降ろすとき、廃棄物の重心が変わって支えきれず、足の上に落とした。安全靴は履いていなかった。	1か月
はさまれ・巻き込まれ	折りたたんだ段ボール箱をパッカー車のプレス面に押し込む作業中、上から降りてくる回転板と段ボール箱に手をはさまれた。	1か月
	送風機を止めずに移動させようとしたところ、手の指が送風機の羽根に当たった。	12日
転倒	手に持っていたモップが足に絡まって転倒した。	1か月